

生き活きと輝き、誇れるまちの今をあなたに届ける

# 広 報 湯 前

Since1962.

<https://www.town.yunomae.lg.jp/>  
[まちの情報誌ゆのまえ]

# 1

TheMonthly  
Jan\_2019  
Vol.451

いざ、勝負

特集

## 亥年生まれの小学生



# 特集 いのし 亥年生まれの小学生

亥年生まれで、年男・年女の湯前小学校5・6年生に、将来の夢や家族へのメッセージなどを語ってもらいました。

**野中田2**  
○苗木幸隆(なえと) ゆきたか

僕の将来の夢は、学校の先生か消防士です。みんなに教えたり、人を助けたりできるような仕事にしたいです。

○小田尚聖(おだ) しょうせい

僕の将来の夢は、水質学者です。「水」のことに興味があり、水のこともっと研究してみたいと思いました。ことは勉強をがんばります。

**野中田3**  
○財部あまね(たからへ) あまね

私の将来の夢は、建築士です。たくさんの人に幸せを届けられるような、希望どおりの建築ができるようになります。

**上村**

○多良木姫愛来(たらぎ) きあら

私の将来の夢は看護師です。人のためになって、お母さん、お父さんなど家族を守りたいです。

○野口蓮夏(のぐち) れんか

私の将来の夢は、編集者です。夢に向かって、たくさん本を読んで、勉強をがんばります。

○那須千里(なす) ちさと

私の将来の夢は、保育士です。私は、国語や本を声に出して読むのが苦手なので、がんばります。

○森下姫音(もりした) じゅね

私の将来の夢は、ネイリストです。人のつめをきれいにしたいと思ったからです。

**馬場**

○植木陽菜乃(うえき) ひなの

私の将来の夢は、陸上選手です。走る練習をしているときに「走るの楽しいな」と思ったからです。そのため走る練習をがんばりたいです。

**瀬戸口**

○椎葉煌覇(しいば) こうは

僕の将来の夢は、陸上選手です。今、部活を一生けん命がんばっています。いままで、お世話になったけれど、これからもよろしくお願いします。

○深水夢華(ふかみ) ゆめか

私の将来の夢は、畜産業です。夢に向かって、勉強に運動にがんばっていきたくです。お父さん、お母さん、これからもよろしくお願いします。

○久保田葵(くぼた) あおい

私の将来の夢は、保育士になることです。理由は子どもが好きだからです。6年生になるので、最上級生として、下級生のお手本になれるようがんばります。

○財部千穂(たからへ) ちほ

私の将来の夢は、バレー選手です。テレビでバレーをやっているところを見て、カッコいいと思ったからです。

**上里1**

○多良木健太(たらぎ) けんた

僕の将来の夢は、ゲームクリエイターです。みんなが楽しいと思う、人気のゲームを作って大もうけしたいからです。

○須賀威仁(すが) たけひと

僕の将来の夢は、バドミントン選手か、陸上選手です。これからいろいろな習い事をしたしたいと思います。

**上里3**  
○佐々木あいり(ささき) あいり

私は、柔道を休まずがんばりたいです。将来の夢は医者になることです。

○中武ひなた(なかつたけ) ひなた

私の将来の夢は、整骨院をつぐことです。お母さんとお父さんが整骨院をしていて、あこがれたからです。これからもたくさん勉強をがんばります。

**下染田**

○山本愛莉(やまもと) あいり

私の将来の夢は、スポーツ選手です。まだ何の選手か決めていませんが、特にサッカーかバスケの選手になりたいです。そして優勝したいです。

○田村望愛(たむら) みちか

私の将来の夢は、ファッションデザイナーになることです。ことは6年生になるので、勉強をがんばります。

**中里2**  
○射場鈴葉(いは) すずは

私の将来の夢は、獣医になることです。病気やけがで苦しんでいる動物を助けたり、治療をしたりして、元気な姿を見たいからです。

**下里**

○内藤愛奈(ないとう) えな

私の将来の夢は、ケーキ屋さんです。理由はいろいろなケーキを作って、食べてもらう人によるこんでもらいたいからです。

**植木**

○皆越桃歌(みなごし) ももか

ことし、私は中学生になります。中学校へ行って友達と仲良く勉強やいろんな行事に参加したいです。大好きな英語もがんばりたいです。

○井出幸輝(いで) こうき

僕の将来の夢は、サッカー選手です。日本の代表として、ワールドカップに出場して優勝したいです。

**浜川**

○土屋柊斗(つちや) しゅうと

僕の将来の夢は、警察官になることです。みんなを守るようにがんばります。

○永瀨碧空(ながはま) そら

僕の将来の夢は、人の役に立つ仕事につくことです。人の役に立って、みんなを笑顔にしたいです。

**下城**

○養田愛唯(みのだ) めい

私の将来の夢は、医者です。夢に向かって勉強をがんばります。その中でも算数をがんばりたいです。

**浅鹿野**

○吉田隆晟(よしだ) りゅうせい

僕の将来の夢は、バレーボール選手です。オーバーやレシーブをがんばって大会にもたくさん出たいと思います。

**古城**

○太田寛太郎(おおた) かんたろう

僕の将来の夢は、学校の先生です。理由は担任の先生にあこがれたからです。ことしががんばりたいことは、人にやさしくすることです。

**中猪**

○椎葉陽翔(しいば) はると

僕の将来の夢は、陸上選手です。持久走大会では4位だったので、次は1〜3位に入って、家族を喜ばせたいと思います。

○落合礼(おちあい) あや

私の将来の夢はイラストレーターになることです。これから、勉強もイラストもがんばります。

**野中田1**

○東樹里(ひがし) じゅり

私の将来の夢は、保育士です。保育士はピアノをひいたりするので、今習っているピアノをこれからも、がんばっていききたいです。



※深水夢華さんと植木陽菜乃さんは欠席





湯前町議会議長  
倉本 豊

昨年1月の議長就任以来、町民の皆様と同僚議員の力強いご支援で、円滑な議会運営ができましたことを、心よりお礼申し上げます。

### 議会改革が順調に進展

当議会では先の改選以来、「住民に見える議会」「住民が参加しやすい議会」「議会力・議員力の向上」の3点をスローガンに、着実に議会改革を進めています。

「住民に見える議会」として、町の広報誌に2ページで掲載していた「議会だより」を昨年度から別冊として全16ページで発行しています。企画・編集に携わった議員の努力もあり、1年目で県の町村議会広報コンタールの「特別賞」を受賞するなど高い評価を得ました。スマートフォンでも視聴できる一般質問

の動画配信も試験的にを行い、本年度中の正式導入を目指しています。

「住民が参加しやすい議会」として、湯前中学校3年生による子ども議会の開催や、各種団体との積極的な意見交換など、住民の声を町政に生かす努力を行っています。

「議会力・議員力の向上」として、他の町村議会ではあまり例を見ない「関連質問」の導入を行いました。議員全体で町執行部と対峙し、論点のかみ合った議論の実現に努めています。

### 好敵手としての役割

先の12月定例会において、鶴田町長は3期12年で勇退することを表明されました。地方自治体にとって非常に厳しい環境の中、町の先頭に立って舵取りを行ってこられたご努力に対し、心から敬意を表します。

ことし4月には新町長が誕生する予定ですが、町長に対する議会のスタンスは、パートナー（相棒）ではなく、ライバル（好敵手）であり続けなければなりませんと考えます。施策の構築をめぐっては調査・研究を深め、お互いに意見をぶつけ合った結果、町民にとって最良の施策が導き出されると信じているからです。

### 優先順位を厳格に

私は政治や議会の役割を「皆様からいただいた税金を、どのように配分するか決める仕事」であると思っています。議会では、町長から提案された予算が本当にそれでよいのかを厳しくチェックし、必要があれば修正を行います。一般質問などを通して、施策の提案をすることもあります。

ただし、町に入ってくるお金の額は、ほぼ決まっています。新たな施策を創設するときには「既存の事業費を削る」「起債（借金）をする」「基金（貯金）を取り崩す」などの工夫も必要です。皆様からの要望にすべてお答えしたいところですが、優先順位を付け、時にはお断りすることもあります。ご理解をお願いします。

町民の皆様の幸福度を少しでも上げていくために、議会がどのような考えの基に活動しているのかをご紹介します。町民の皆様は、ご支援・ご鞭撻を心からお願ひします。本年が皆様にとりまして輝かしい一年となることを心よりご祈念申し上げます。

昨年も町民の皆様には町政運営各般に渡り、お力添えいただいたことに対し、心から感謝を申し上げます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



湯前町長  
鶴田 正 己

### 高い防災意識を

昨年を振り返りますと全国各地で豪雨や地震など災害が猛威を振りました。お亡くなりになられた皆様のご冥福をお祈りしますとともに、被災地の復旧、復興を願うものです。本町においては大きな被害は出ておりませんが、この事は決して対岸の火事ではないことを肝に銘じておかなければなりません。

そのような中、地域を守る消防団活動で、消防ポンプ操法大会においては、第2分団第一部（上下染田）の団員の皆さんが郡の大会、県の大会を勝ち抜き、12年ぶりに富山県で開

催された全国消防操法大会に出場を果たしてくれました。本町にとっても明るい話題であり、誇らしくその活動に心強さを感じたところです。

### 地域の維持

高齢期を楽しく明るく健康な長寿社会への対応を目指し、「いつまでも元気に暮らしたい」という思いのもと、住民みずから介護予防に取り組み「いきいき健康クラブ」が各公民館単位で始まったことも今後の効果に期待しているところです。

ことしは浩宮殿下が天皇陛下に即位され新年号となる年であります。30年の平成の時代を振り返りますと、日本にとっても、本町にあっても激動の時代ではなかったかと思えます。人の暮らしは豊かになり便利にもなってきましたが、子どもたちの数は減少し、高齢者の皆様の安心な暮らしを守っていくことへの不安も広がっています。それは地域をどう守り維持していくかということにも直結しています。

### 希望を引き継ぐ

産業の担い手の確保、介護を含めた高齢者社会問題、集落の維持など、

日本の将来の縮図が本町の課題となっており。しかし、本町には受け継がれてきた文化があり、先人がこれまで築いてきた安全に暮らす事のできる地域があり、その事を支えてきた人のつながりがあると思います。

子どもたちの目はキラキラと輝き、希望に満ちた表情で明日をみています。子どもたちにこの町を引き渡すためにさまざまな課題解決に向け、確実に取り組んでいかなければならないと思います。

平成の時代は幕を下ろしますが、今後も、国・県の動向に注視していく中で、効率的かつ計画的な行政運営に努めていかなければなりません。各事業と施策を確実に進め、町民の皆様活躍をしっかりと支え、地域の暮らしを守り、引き続き町民一人一人が手を携えて歩んでいけるよう願うものです。

結びに、新春の門出にあたり、本町の限らない発展と町民皆様にとりまして、本年が素晴らしい年になりますことを心からご祈念申し上げます。頭のあいさつといたします。



### レシピコンテスト結果 ※敬称略

#### 下村婦人会賞

「混ぜるだけの簡単和風ハンバーグ」 澁谷奈保美

#### 幸・感謝賞

「秋色サラダ」 稲葉スガ子  
「ゆずみそ入りシフォンケーキ」 上米良三代子

#### 市房漬賞

「下村ママンのゆずみそティラミス」 林 泰広  
「きりしぐれのもっちり☆だご〜ジュツ」 川嶋善博  
「かんたんおいしい秋冬白和え」 濱砂豊子  
「ゆずみそクルマミしそ巻き」 原田 光

#### だんだんなあ賞

「高菜炒めのおやき」 岩本 愛  
「きりしぐれのフワフワ焼き」 中渡恵子



最優秀賞に輝いた澁谷さんの和風ハンバーグ。味も手軽さも◎



6



9

8

7

# 市房漬の日・感謝祭 驚きの絶品 レシピ多数

6子どもたちもたくさんの料理に興味津々7  
ていねいな教え方で子どもでも作れるわらじ  
作り体験8投票は一人一品。甲乙つけがたく  
頭を悩ませる参加者が続出9おいしい料理と  
おしゃべりに笑顔



4実際に作った正月料理を見せながら講演する澁谷さん5特産品やお菓子などの物産販売でにぎわう敷地内

1参加者も審査員。ずらりと並んだレシピを一つ一つ味わう2手打ちそばを振舞う下村地区の住民3ゆずみそのティラミス。商品からは想像できないようなアイデアが満載



池田代表は「年々レベルが上がっていて、甲乙つけがたいものばかり。今後の商品作りの参考にしたい。地区や町内の事業所の協力もあり、一日楽しんでいただけたらいいイベントになった」と話し、参加者した大山京子さん(65)「あざざり町」は「どれもとてもおいしかった。漬物でこれだけアイデアが広がることに驚いている。会場に足を運んでよかったです」と話していました。

「下城」が選ばれました。ほかにも「柚子みそ」を使ったティラミスやクルマミパン、「高菜炒め煮」を使ったおやきなど、同婦人会の商品がさまざまな料理に変身しました。研修室では、町内で郷土料理教室の講師を務める澁谷雅代さん(83)「下城」が正月料理について講演。地区の住民による手打ちそば、おにぎりの振舞いもあり、参加者はおいしそうに食べていました。会場では同社の商品だけでなく、地元製菓舗のお菓子や特産品などの物産販売やわらじ・こんにゃく作り体験教室も開かれました。

郷土の家庭料理「ひまわり亭」(人吉市)の本田節代表をはじめ、来場者が見た目や味などを食べ比べて審査。「どれもおいしくて一つを選ぶのが難しい」との声が続出するほどのレベルの高さでした。

大賞の「下村婦人会賞」には、「きりしぐれ」を使って、手軽にできる和風ハンバーグを考案した澁谷奈保美さん(55

21品の応募がありました。郷土の家庭料理「ひまわり亭」(人吉市)の本田節代表をはじめ、来場者が見た目や味などを食べ比べて審査。「どれもおいしくて一つを選ぶのが難しい」との声が続出するほどのレベルの高さでした。

「市房漬の日・感謝祭」が11月23日に下村婦人会市房漬加工組合(池田タメ子代表)の敷地内で開かれ、同組合の商品を使ったレシピコンテストや各種イベントでにぎわっていました。イベントは漬物の原料となる野菜の生産者や地域住民らに感謝しようと11月23日(イチフサ)にちなんで感謝祭を開催し、今回で5回目。アイデアレシピコンテストでは「さて、漬物で何ができる?」をテーマに、同組合の商品「きりしぐれ」「柚子みそ」「高菜炒め煮」を一つ以上使ったレシピを募集。今回は郡市内から



# 「息子とたすきを」 14年越しの夢叶う

福屋 博樹さん(42=瀬戸口)  
渉さん(湯前中3年)

「練習はしっかりできていたが、寒さもあり、最初の1キから体が動かなかった。20分切りを目指していたが、40秒ほど届かず悔しいレースとなった」と福屋博樹さん。しかし、昨年よりタイムを縮め、チーム最高となる区間4位の走りでけん引。29回目の出場にして進化する父親には、輝き続ける理由があった。

「親子でたすきをつなぎたい」。そう思ったのは14年前の同大会。椎葉義男さん(60=中猪)、和也さん(36)の親子リレーを見て、当時1歳の息子、渉さんとたすきをつなぐまで現役であることを一つの目標にした。昨年Cで出場した渉さんはことし、Aにのぼりつめた。「大きな大会で、しかもAチームでつなげてうれしかった」と長年の夢が叶った瞬間を博樹さんは喜んだ。

「次は息子が高校生になり、どの区間でも走れるようになる。私がAチームに残れるように頑張り、またたすきをつなぎたい」と博樹さん。渉さんは「区間上位を狙って走ったが、あまり良い走りができなかった。来年はタイムを上げて区間賞を取れるように頑張りたい」と意気込む。二人は家族であり、ライバル。次の目標に向かって走り続ける。



長年の夢を叶えた博樹さん。息子から託されたたすきを力に、順位を上げた



1選手一丸。心はひとつ2なんとか食いつこうと懸命に走る福屋渉選手3最後まで後続を振り切って6位を死守した湯前A(田代選手)41区椎葉選手からたすきを受けて前を追う、2区浜崎選手5区間4位の走りチームを引っ張った福屋博樹選手64区山崎選手から5区森川選手へ。2年連続の高校生リレー7雨と寒さに負けず、リズムよく足を進める3区多田選手

第66回球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会は12月16日に水上村岩野小学校前分岐点をスタート、同小学校前をゴールとする8区間、52.82キのコースで開かれ、人吉球磨10市町村から22チームが出場。湯前Aは昨年より順位を3つ上げ、6位でゴールしました。

本町はことしもA\Cの3チームで出場。8位でたすきを受けた4区(9・1キ)山崎隼汰選手(球磨工業高3年)上村)が区間6位の走りです。順位を上げると、6区(4・35キ)中学生)と7区(5・88キ)では、福屋渉選手(湯前中3年)瀬戸口)と福屋博樹選手(42)が親子リレー。息子がたすきを受け取ったAチーム最年長のベテランが一人を抜き、6位に浮上。最終区の田代翔也選手(29)田上)が後続を振り切り、そのまま6位でゴールしました。

当日は雨と寒さが重なり、悪条件でのレースでしたが、全員が最後まであきらめない走りを見せました。

- 〈総合成績〉
- ① 錦町A 2時間56分36秒
  - ② 人吉A 2時間57分56秒
  - ③ 相良A 2時間59分59秒
  - ⑥ 湯前A 3時間05分30秒
  - ⑧ 湯前B 3時間27分08秒
  - (中田翔、永瀨香琳、工藤孝明、大平修市、大山亮仁、落合諒、大林達明、北崎順也)
  - ⑩ 湯前C 3時間30分44秒
  - (椎葉太、椎葉愛華、工藤祐二、稲葉翔太、大野慎也、篠宮光陽、永田幸太郎、橋本康平)
- 〈個人成績〉※Aチーム
- ※(通過順位)(区間順位)
- ▽1区(6.97キ) 椎葉亮太 23分51秒 (9)(9)
  - ▽2区(2.3キ:女子) 浜崎郁乃 8分37秒 (8)(12)
  - ▽3区(7.57キ) 多田恵太 26分09秒 (8)(7)
  - ▽4区(9.1キ) 山崎隼汰 30分46秒 (7)(6)
  - ▽5区(8.75キ) 森川勝己 32分27秒
  - ▽6区(4.35キ:中学生) 福屋渉 14分54秒 (7)(6)
  - ▽7区(5.88キ) 福屋博樹 20分41秒 (6)(4)
  - ▽8区(7.9キ) 田代翔也 28分05秒 (6)(6)



# 町内駅伝大会

## 馬場逆転、14年ぶりV

### 〈競技結果〉

総合成績 ※オープン除く

- ①馬場 59分44秒
- ②瀬戸口・辻A 1時間02分49秒
- ③田上A 1時間02分57秒
- ④野中田3 1時間05分04秒
- ⑤上里1・2 1時間07分03秒
- ⑥野中田1 1時間13分41秒

### 区間賞

- ▽1区(2.1キ、高校生以外)
  - 福屋渉(瀬戸口・辻A) 6分36秒
- ▽2区(0.6キ、女子)
  - 深水帆乃華(瀬戸口・辻A) 1分55秒
- ▽3区(1.4キ、フリー)
  - 渋谷優斗(瀬戸口・辻A) 4分32秒
- ▽4区(1.8キ、小学生)
  - 植木陽菜乃(馬場) 7分20秒
- ▽5区(0.9キ、50歳以上)
  - 稲葉賢一(田上A) 3分44秒
- ▽6区(2.0キ、学生以外)
  - 福屋博樹(瀬戸口・辻) 6分58秒
- ▽7区(1.8キ、30歳以上)
  - 植木圭一郎(馬場) 7分17秒
- ▽8区(1.5キ、フリー)
  - 財部薫(野中田3) 5分02秒
- ▽9区(1.4キ、40歳以上)
  - 古賀宏(田上A) 6分07秒
- ▽10区(2.2キ、学生以外)
  - 多田恵太(馬場) 6分58秒

### 躍進賞

馬場 ※前回3位から1位

### 特別賞

田上、瀬戸口・辻 ※2チーム出場

### タイム的確賞

瀬戸口・辻B タイム差1秒  
申告1時間06分05秒→当日1時間06分04秒

### ファミリー賞

- 【田上】中田翔・有咲・大智、稲葉賢一・勇哉・翔太、大山重範・将矢・亮仁
- 【瀬戸口・辻】福屋博樹・昌代・渉、岩野浩平・陽太・寧々・新、深水大樹・悠里・帆乃華・夢華
- 【上里1・2】井上聖・旭・らら



コース変更以降、最速タイムで優勝した馬場

**第47**回湯前町内駅伝大会は12月2日に湯前中学校グラウンドを発着点とする10区間(15・7キ)の周回コースで開かれ、8地区9チーム(オープン2組)が出場。馬場が総合タイム59分44秒のタイムで優勝しました。

レースは1区から瀬戸口・辻Aが首位をキープし、馬場が2位で追いかける展開。馬場は先頭との差を徐々に縮め、8区で逆転。最大1分47秒差をはねのけ、2位に3分5秒差をつけてフィニッシュしました。

馬場の優勝は第33回以来、

14年ぶり。タイムは12区間から10区間へ変更した第32回大会以降で最速。前回3位から1位となり、躍進賞も受賞しました。

2チーム出場した田上と瀬戸口・辻には特別賞が贈られ、申告タイムと当日のタイムが1秒差の瀬戸口・辻Bはタイム的確賞、3人以上出場した7家族はファミリー賞を受賞しました。沿道ではたくさんの方々が選手を応援。レースには球磨一周駅伝メンバーも2チーム出場し、汗を流しました。

大臣賞を受賞しました。都道府県知事から推薦された優良な林業経営体から特に優れている個人や企業を表彰するもので、秋篠宮文仁殿下が総裁を務める(公社)大日本山林会が主催。全国の8団体・個人が農林水産大臣賞を受賞し、同社は県内で唯一表彰されました。

間伐材の搬出業を皮切りに、素材の生産、製材、造林などを展開する同社は約1100ヘクタールの森林を管理。2年前に球磨スギの大経材を活用するための乾燥法や製材方法がウッドデザインを受賞するなど高い評価を受けています。

今回は、①地域の森林整備で重要な役割を果たしている②関西の建材商社などとのネットワークを作り、地域の課題となっている大きな丸太の活用に取り組んでいることが評価されました。

表彰式は昨年11月に東京都で開かれ、同12月に湯菜里で開かれた受賞祝賀会には、関係者130人が出席しました。

## JTの森ゆのまえ3期目へ 新たに212ヘクタールの森林を整備



3期目の調印を喜ぶ3人(左から:鶴田町長、寺島社長、蒲島知事)

「JTの森ゆのまえ」として、平成21年から森づくりを進める本町と日本たばこ産業株式会社(JT)が10月22日に、熊本県庁知事応接室で、取り組みを5年間延長する協定を結びました。

本町は熊本県が平成20年に策定した「企業・法人等との協働の森づくり指針」を活用して、県内で初めて協定を結び、1期5年で活動。木の成長を促進させるために、込み合った枝や木を間引いたり、植林をしたりして10年間で町有林延べ300ヘクタールを整備しました。毎年、春と秋には社員と地元住民が交流。JT社員の研修受け入れや本町の若手職員がJTで研修するなど、新しい交流も生まれています。

3期目の協定では、同社が来年度4月から5年間で森林整備の資金として約1900万円を支援。「多様な生き物と共生できる豊かな森づくり」をテーマに、牧良地区の町有林212ヘクタールを間伐や下刈りなどを行います。

調印式は県庁知事応接室で

開かれ、蒲島都夫県知事は県の森林整備の推進に大きく貢献したとして、同社の寺島正道代表取締役社長に表彰状を授与。鶴田正巳町長、寺島社長、蒲島知事の3人が協定書に署名しました。

鶴田町長は「地域にとって林業は大きな産業の柱。平成21年に協定を結ばせていただいたから、手入れが遅れていた森林整備が急速に進んでいる。3期目を結び、さらに森林整備を進めることができ、うれしく思っている」、寺島社長は「交流は従業員にとって、自然環境への理解を深め、地域と交流するきっかけがない機会。3期目も町の皆さんと力を合わせて森づくりに取り組んでいきたい」、蒲島知事は「県にとっても森林整備を進めていくことは重要。今後、整備が進み、企業と地域の交流を深めることで豊かな森づくりや生き生きとした地域づくりにつながることを期待している」とあいさつしました。

## 九州横井林業が農林水産大臣賞 地域に根ざした経営を評価

平成30年度全国森林推奨行事の審査結果がこのほど公表され、九州横井林業株式会社(那須主隆代表取締役)が最高ランクの「農林水産



関係者へお礼を伝える那須代表





九州中の選手と対戦し、優秀な成績を収めた選手たち

## 九州地区選抜、黒潮少年少女空手道大会 陽心館が九州大会で躍動

第28回九州地区選抜空手道選手権大会が11月11日に福岡県直方市体育館で開かれ、陽心館(藤岡孝史代表)の選手11人が出場。日本空手協会が主催する県大会でベスト4以上の選手が出場する大会で3選手が優勝、準優勝を果たしました。九州の全流派が集う第18回黒潮少年少女空手道大会(宮崎市開催)でも多くの選手が入賞しました。

- 【九州選抜】■女子組手・小学5年 ②石井愛子 ■同・中学2年 ①別府光美 ■男子組手・一般 ①半田寛和  
 【黒潮】■男子組手・小学2年 ③石神絵翔 敢闘賞 桑原優輝  
 ■同形・小学低学年団体 ③石神絵翔・恒松竜乃介・桑原優輝  
 ■同形・小学2年 敢闘賞 桑原優輝 ■女子組手・小学5年 敢闘賞 多良木姫愛来  
 ■幼児男女混合・形 敢闘賞 石神絵愛



岩本監督に指導を受け、シュート練習をする児童たち

## 湯前小ハンドボール教室 日本代表選手らが楽しさ伝授

湯前小学校(菅原浩子校長)のハンドボール教室が12月10日に同校体育館で開かれ、5、6年生58人が日本代表選手や監督から競技の楽しさを学びました。

ことし県内で開かれる女子世界選手権を広めようと県教育委員会と県ハンドボール協会が主催。岩崎電機(埼玉県)の岩本真典監督(48)と同OBの内田雄士選手(37)、二人の元日本代表選手が来校。児童たちは二人から習ったパスやシュートを試合で実践し、楽しく競技しました。学校には20個のボールがプレゼントされ、中渡李空さん(同校6年=下里)は「ルールを学んで、楽しくプレーできてよかった」と二人にお礼を伝えました。



職員と握手を交わし別れを惜む長谷副町長

## 感謝を胸に 長谷副町長が退任

昨年12月14日、長谷和人副町長(63=上村)が町職員に見守られて退任しました。長谷副町長は昭和50年に湯前町役場に入庁し、議会事務局長や総務課長を務めるなど、職員として38年間勤務。平成25年4月から副町長に就任し、5年8カ月での退任となりました。

退任式は同日、役場洋会議室で開かれ、鶴田正巳町長や中村和弘教育長、本町職員が出席。長谷副町長は「これからは一町民としてまちづくりの一旦を担っていきたい。本町の発展を願っている」とあいさつ。玄関で職員から花束を受け取り、一人一人と握手を交わして、涙ながらに別れを惜みました。

## 税に関する作品表彰

### 1年生的那須さんが湯前町長賞

「税に関する作品」の表彰が12月11日に湯前小学校で行われ、那須凛音さん(同校1年=上里3)が習字の部で湯前町長賞を受賞しました。

人吉球磨地区租税教育推進協議会が主催。習字、標語、作文の部に郡市の小~高校生から3273点の応募があり、同賞には湯前小から1点が選ばれました。自宅で母親から指導を受け、泣きながらも作品を仕上げた那須さん。長谷和人副町長から賞状と記念品を受け取り「はねを意識して書いた。2年生になったら習字教室に通い、来年また入賞できるように頑張りたい」と話しました。作品は11月に開かれた2018漫画フェスタでも展示されました。



小学1年生ながら見事な字を書いて表彰を受けた那須さん

## 熊大生と意見交換

### 若者目線で分析

熊本大学の学生と住民17人が11月17、18日の二日間、町内一帯を見学し、まちなみを生かしたまちづくりについて意見を交わしました。

取り組みは国の「街なみ環境整備事業」を活用した今後のまちづくり計画を本町が作るためのもの。住民によるワークショップも計3回開かれます。今回は、まんが美術館や八勝寺阿弥陀堂などの町内施設を巡ってまちなみを見学し、班に分かれて町の強みや弱みを分析しました。

同大学の進来佳奈さん(文学部総合人間学科1年)は「すれ違いざまに住民があいさつしてくれたことが新鮮で、地域のつながりが強いと感じた」と話していました。



里宮神社の工藤宮司から説明を受ける学生たち

## てまんど展

### ハンドメイドでにぎわう

「てまんど」展が12月9日にレールウイング内の展示体験販売施設で開かれ、多くの家族連れが小物作りを楽しんでいました。

過去にハンドメイドの講師を務めていた右田エリさん(54=浅鹿野)が主催。「てまんど」は人吉球磨の方言で「手遊び」のこと。会場では、クリスマスリースやハーバリウム、正月しめ縄、クマのぬいぐるみ作り、アロマのハンドトリートメント体験があり、参加者は好きなものを選んで体験。10個用意されたハーバリウムは即完売するほどの人気ぶりでした。外のウッドデッキではフリーマーケットも行われ、子ども服から大人服までが格安で並んでいました。



1 クリスマスのハンドメイドを楽しむ親子 2 ウッドデッキではかわいらしい子ども服も販売

写真=奥球磨スマートタウン研究所提供



## 戸籍の窓

平成30年11月1日～11月30日

ご結婚おめでとう

魚波 将賢 (北海道)  
永池 愛 (馬場)

ご冥福をお祈りします

石原 亮 (下村)  
源島 友喜 (馬場)  
原田 靖人 (上里3)  
山崎 利雄 (上里2)  
林田 平治 (下村)  
甲斐 武義 (浅鹿野)

香典返し

片山 よりえ (上里1)  
原田 セイ子 (上里3)  
石原 恵美 (下村)  
山崎 イツカ (上里2)

## ひとの動き

(11月末現在)

男性 1,856人  
女性 2,105人  
計 3,961人  
世帯数 1,619戸

## Dietary habits 管理栄養士だより

### 生姜・大根で胃もたれをサポート

年末年始は忘年会や新年会が多く、胃もたれを経験した人も多いのではないのでしょうか？今回は、胃もたれに効く食材を紹介します。

①生姜・・・体を温めて、胃腸の活動を活発にする働きがあります。免疫力アップや自律神経を整える働きもあり、かぜ、冷え性にも効果的です。刺激が強い食べ物なので、食べ過ぎに注意。1日10gを目安に食べましょう。



②大根・・・アミラーゼやプロテアーゼなどの消化酵素がたくさん含まれていて、胃腸の働きをサポートしてくれます。消化酵素は熱に弱く、加熱すると壊れてしまいます。大根おろしなど生で食べましょう。



管理栄養士 田中 朋子

## Health 保健師だより

### 家族みんなで赤ちゃんを守ろう

風しんの無料予防接種があります

#### 無料ですぐに受けられます

昨年1月～12月2日まで、風しん患者の報告数が2454人になりました。2013年に次ぎ2番目に多い数です。本年度、先天性風しん症候群※の報告はありませんが、過去には2012年から2013年の流行に関連した同症候群が45人確認されています。発生を防ぐためには、妊娠出産年齢の女性だけでなく、周り人の感染を減らすことが大切です。本町では、無料で予防接種を受けられます。気軽にお尋ねください(Tel.0966-43-4112)。

※風しんウイルスに免疫のない妊婦が妊娠初期に風しんにかかることで胎児が感染し、出生児に先天性風しん症候群と総称される障がいを引き起こすことがある

#### 抗体検査や定期ワクチン接種も予定

現在の感染拡大を防ぐには、30～50代の男性に蓄積した感受性を早急に減らす必要があります。1回も接種していない男性(1962年4月2日～1979年4月1日生まれ)には、ことしから抗体検査と定期ワクチン接種が開始される予定です。

#### 風疹含有ワクチンの定期予防接種制度と年齢の関係

	第1期1歳	第2期就学前	第3期中1	第4期校3相当
男性	1回も接種していない	2回個別接種	2回個別接種	2回個別接種
女性	1回も接種していない	2回個別接種	2回個別接種	2回個別接種
出生	1歳	20歳	30歳	40歳
小学校入学	28歳8か月 1990年4月2日生	31歳2か月 1987年10月2日生	39歳8か月 1979年4月2日生	56歳8か月 1962年4月2日生

保健センター 中西 博子

## Ecolog

### ごみ情報

#### 「捨てるときに分別」で楽々ごみ出し

1. 収集日に手間がかからないよう、ごみを捨てる段階で分別
2. 「可燃」「不燃」など、区分の数のゴミ箱(できればフタ付き)を用意
3. 迷わないよう、分別表をゴミ箱の付近に貼る
4. 捨てる前に洗えるものはしっかり洗う

リサイクルはきれいに洗って出すのが基本ですが、捨てる前に洗えば、保管している間の嫌な臭いが防げます。

5. ごみを小さく

潰したり折りたたんだりして小さくしておくと、保管するときに無駄に場所を取らずにすみます。

※ペットボトルとスチール・アルミ缶を資源ごみに出すときは潰さずに出してください

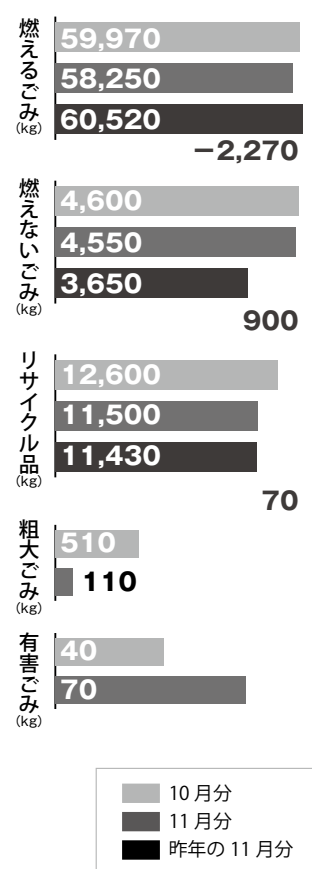
※1月の不燃物収集は**16日**です(第3水曜日)

#### リサイクルステーションから

リサイクルステーションにラップやトイレットペーパーの芯を持ち込む人がいます。ロール紙やラップ、トイレットペーパーの芯はリサイクル対象外です。長いものは1缶以内に切って燃えるごみに出しましょう。



農業用マルチと牧草用サイロのものと思われ芯(リサイクル対象外)



## Books 読書のススメ

中央公民館図書室 ※貸出期間2週間/一人5冊まで  
○平日 午前8時30分～午後5時 ○土日・祭日 午前9時30分～午後5時  
図書館委員会 TEL0966-43-2050



二刀流の原点  
大谷翔平 野球翔年 I  
石田 雄太(著) 文藝春秋

プロでは「不可能」「非常識」と言われた二刀流に挑み、投打ともに驚異のレベルで進化し続け、結果を残せたのはなぜか。ペーブルース以来となる「10勝10本塁打」の快挙、二刀流で最多勝の衝撃の裏側が大谷本人の言葉により立体的に浮かび上がる。

発達障害と向き合う  
発達障害の暮らし日記  
森山和泉(著) 神戸新聞総合出版センター

発達障害(自閉スペクトラム症)と診断される子どもや大人が増えている現在。どんな特性があり、どう向き合っていけばよいのか。そのヒントを、双子の娘の子育ての日常をつづったマンガとエッセーで伝える。



さよならは始まり  
さよならともだち  
内田 麟太郎(著) 偕成社

キツネは親友のオオカミに出会う前のことを語り始める。たくさんの友だちと「さよなら」したこと、この森にきて、さびしかったこと。オオカミも同じだった。でも、ふたりは知っている。「さよなら」は出会いの始まりだということ。

なぜ決まっているの？  
十二支のはじまり  
いもようこ 金の星社

十二支は、12種類の動物が決められている。では、どうしてその動物に決まったのか？ ネズミが入っているのに、ネコははいていないのは、なぜ？ ネコがネズミを追いかけるのはなぜ？ 十二支についての疑問が丸分かりの一冊。

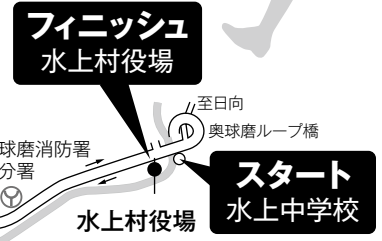
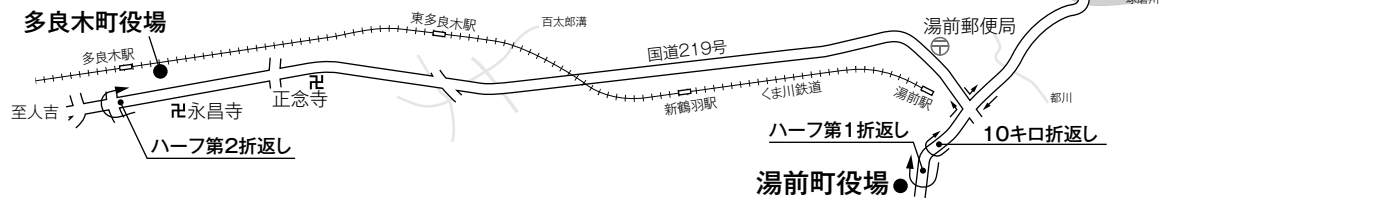


## 新たな伝説の幕開け

第7回公認奥球磨ロードレース大会が1月20日に水上・湯前・多良木の3町村で開かれ、総数669人が出場します。

ハーフマラソン・男子には5年連続の出場となる川内優輝選手(埼玉県庁)ら実業団や、大学の實力者たちが集結。ハーフ・女子にはリオパラリンピック女子マラソンで銀メダルを獲得した、視覚障がいランナーの道下美里選手(三井住友海上)など10人の招待選手を含む24人が出場します。皆さんも沿道に出て、新しい伝説の幕開けを見てくださいませんか?

コース図 (財)日本陸上競技連盟公認コース



### 開会式

1月19日(土) 午後4時～  
水上村岩野公民館

### 表彰式

レース終了後、  
午後0時40分～  
水上村立水上中学校体育館



太字は熊本県出身者

 選手名 久保田 和真 実業団・大学名 持時タイム(ハーフ) ナンバーカード 1時間7分12秒 4	 選手名 川内 優輝 埼玉県庁 1時間2分18秒 1	 選手名 藤本 拓 トヨタ自動車 1時間1分31秒 2	 選手名 押川 裕貴 トヨタ自動車九州 1時間2分1秒 3
 選手名 久保田 和真 九電工 1時間7分12秒 4	 選手名 齋藤 椋 旭化成 1時間4分7秒 5	 選手名 ジョエル ムアウラ 黒崎播磨 1時間0分59秒 6	 選手名 加藤 風磨 安川電機 1時間3分22秒 7
 選手名 住田 優範 愛知製鋼 1時間3分11秒 8	 選手名 三浦 洋希 日清食品グループ 無し 9	 選手名 久我 和弥 富士通 1時間2分52秒 10	 選手名 高木 登志夫 DeNA 1時間2分51秒 11
 選手名 林 竜之介 SGホールディングスグループ 1時間3分7秒 12	 選手名 西 智也 小森コーポレーション (多良木町出身) 1時間5分24秒 13	 選手名 松本 伸之 愛三工業 1時間2分52秒 14	 選手名 吉田 祐也 青山学院大学 1時間3分55秒 15
 選手名 田上 建 東洋大学 1時間5分5秒 16	 選手名 三上 多聞 早稲田大学 1時間6分28秒 17	 選手名 高田 凛太郎 東海大学 1時間3分3秒 18	 選手名 佃 康平 駒澤大学 1時間06分15秒 19

### スタート時刻

9:20～ 中学生男子(5名)  
10:00～ 女子フリー(5名)  
10:45～ ハーフ男子・女子  
11:00～ 高校生男子(10名)

 選手名 菊地 駿弥 城西大学 1時間4分42秒 22	 選手名 石川 佳樹 拓殖大学 1時間3分30秒 23	 選手名 高橋 佐介 日本大学 1時間6分54秒 24	 選手名 難波 皓平 順天堂大学 1時間4分45秒 21
 選手名 太田 黒卓 上武大学 (湯前町出身) 1時間3分34秒 26	 選手名 芳賀 宏太郎 東京国際大学 無し 27	 選手名 北川 遼馬 国士館大学 1時間9分32秒 28	 選手名 上田 結也 創価大学 (湯前町出身) 1時間3分48秒 29
 選手名 前田 大河 慶應義塾大学 1時間9分40秒 30	 選手名 副島 将平 日本文理大学 1時間6分3秒 31	 選手名 一山 麻緒 ワコール 1時間9分14秒 32	 選手名 坪倉 琴美 ワコール 1時間14分44秒 33
 選手名 松田 杏奈 京セラ 1時間10分52秒 34	 選手名 津崎 紀久代 ノーリツ 1時間11分53秒 35	 選手名 川上 さくら ノーリツ 無し 36	 選手名 齋藤 真希 肥後銀行 1時間13分55秒 37
 選手名 松枝 未代 鹿児島銀行 1時間15分42秒 38	 選手名 松澤 綾音 名城大学 無し 39	 選手名 花野 桃子 日本体育大学 無し 40	 選手名 道下 美里 三井住友海上 1時間24分32秒 41



# 青年団だより



広報部長  
森川 未月

明けましておめでとうございます。ことしもいろんな活動を行っていきます。活動の情報はSNSで更新するので、ぜひ見てください。

Instagramでマークを読み込んでフォローをお願いします!



11月 3日(土) 町文化祭 うどんバザー出店&舞踊披露

11月 11日(日) 漫画フェスタバザー

焼きそばとジュースを販売しました。団員も焼きそばを焼くのに慣れてきたのか、手際が良くなりました。

11月 24日(土) 社協誕生祭ボランティア

12月 1日(土) フレンズパークボランティア

子どもたちと一緒にサイクリングをしました。



ことしも頑張りますので、よろしくお祈りします



よくなったバザーの手際とたくさんの笑顔でお待ちしています

### これから

- 1月 26日(土) 球青協駅伝大会
- 2月 里宮奉納ミニサッカー大会
- 2~3月 地域婦人会合同清掃活動
- 2月 24日(日) 球青協総会

## 伝統行事で新発見 市房山神宮里宮神社例大祭 前夜祭

11月14日にYKJ(ゆのまえかぐらじょし)とYKD(ゆのまえかぐらだんし)による球磨神楽の奉納が行われました。外の紅葉が綺麗だったので試しにライトアップ。秋ならではの良い写真が撮れました。来年、紅葉ライトアップ作戦が実行できないかと考え中です。



里宮神社の本殿と紅葉のライトアップ

## 大きなしめ縄を奉納 ハナグリ祭り

12月14日、龍神ハナグリ石神社の大縄を作り直し奉納する「ハナグリ祭り」に行ってきました。稲わらを編んで、大きな一本の縄を作り上げたのは地元、浅鹿野を中心とする住民の皆さん。こんな大きなものを作り上げられるのはまさに職人技ですね。



大きなしめ縄を作り上げ、笑顔の皆さん



たくさんの情報、お待ちしております

### 協力隊のゆのまえ暮らし(隊員がゆる〜く近況報告)

協力隊の二人が11月で退任し、一人となった椎葉です。協力隊や町をより知ってもらえるようにイベントに積極的に参加し、取材や協力も頑張っていきます。「ゆのまえかじり」という町の情報を発信するホームページも頑張って更新していこうと思います。町内のイベントの撮影依頼や載せてほしい情報がありましたら気軽にご相談ください。



リポーター  
椎葉 賢也

### App

## スマホで広報湯前

アプリ「マチイロ」を使うと、スマートフォンでも広報湯前が読みやすくなります。下のQRコードからダウンロードして簡単な登録を済ませるだけです。



※アプリのダウンロードや登録は無料ですが、通信料は利用者の負担です  
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に本町は一切責任を負いません

### Front Page

## 今月の表紙

慈光こども園の年長児による恒例のレスリング大会が12月12日に同園で開かれました。大きな声で「お願いします」。手と頭を合わせて、真剣勝負。背中が床につきそうになってもあきらめない園児がたくさんいました。



### 編集後記

▼湯前小学校で開かれたハンドボール教室。日本代表の選手や監督が児童に楽しさを伝えていました。シュートは難しいだろうなと思っておりましたが、中には華麗にステップを刻んで「ピシッ」とシュートを決める児童もいて驚きました。なかなかハンドボールをする機会は今までなかったものの、これから意外な才能が湯前から生まれるかもしれませんね。  
▼「努力は簡単に人を裏切るけれど、それでも積み上げた先に未来はある」。ある歌の歌詞です。税の作品表彰を受けた那須さんは泣きながら作品を完成させた頑張り屋さんでした。慈光こども園のレスリング大会でも園児が最後まであきらめずプレー。これからも自分を信じて積み上げていってほしいですね。  
▼昨年の個人的ニュースは大きな節目を祝ってもらったこと。公私ともに慌ただしくも充実した日々を過ごせた一年でした。ことしも笑顔と楽しむ気持ちを持って、公私ともに「生き生き」と過ごしていきたいと思います。

(宏)

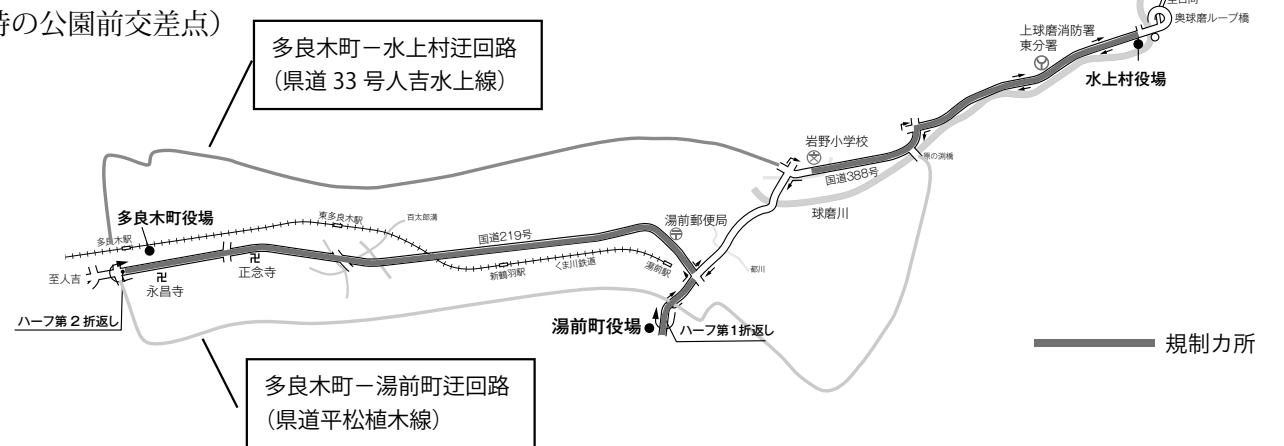
### Sport

## 1/20(日)午前10時50分~正午 国道219号(多良木~湯前間)などが全面通行止めになります

### 〈規制場所と時間〉

- 午前9時10分~正午  
国道388号線(水上村役場~岩野小学校交差点)
- 午前10時50分~午前11時30分  
県道43号線(湯前町役場~国道219号線)
- 午前10時50分~正午  
国道219号線(多良木町 駅前交差点~湯前町の公園前交差点)

※コースに接する道路の規制や、予告なしに交通規制の時間や場所が変わることがあります  
※産交バスはいつもどおり運行する予定ですが、湯前駅周辺が混雑するため、10分ほど遅れる可能性があります



お問い合わせ 奥球磨ロードレース大会実行委員会事務局(B&G海洋センター) TEL.0966-43-4555



生き活きと輝き、誇れる町の今をあなたに届ける



VOL.17  
フォーカス  
Focus  
Focus on hot human.

第2回九州のお米食味コンクールで二人が金賞

# 「選ばれる」地域へ前進

MOA自然農法湯前普及会  
ひろゆき

那須 博幸さん(49=上村)※左

やすひろ  
東 泰宏さん(46=多良木町)

※中央:東 龍彦会長

## 第2回九州のお米食味コンクール(菊池米ブランド

推進協議会)が11月17日に菊池市七城体育館で開かれ、個人総合部門でMOA自然農法湯前普及会(東龍彦会長18人)の東泰宏さん(46=多良木町)が4位、那須博幸さん(49=上村)が6位となり、ともに金賞を獲得した。

九州(沖縄県除く)163自治体から43銘柄1571品が出そろった大会。一次審査は機械で成分を計測して30品を選出し、2次審査では米の食味鑑定士など32人が見た目、香り、味、粘り、固さの5項目で審査した。二人は「にこまる」の品種で食味、成分ともに高い評価を得た。東さんのお米も本町植木地区の田んぼで採れたものだ。

## 球磨の恵みに感謝

出品したお米はともに有機JAS認定。国の厳しい基準を満たしている。自然の力を生かして栽培するため、収量を増やす分だけ、虫の被害や稲の病気も起きやすい。東さんは「作付けの時期や土づくりなど一年一年や

り方を少しずつ変えて、ようやくここまで来た」と苦労を語る。

化学肥料や農薬を使わない分、おいしいとされる成分に調整するのも難しい。那須さんは「そのコントロールをカバーできるのが球磨の土地の力。足し引きしすぎないことが大事。土地のくせを知り、それぞれに合わせて手をかけている」、東さんは「代々受け継いできた土地でおいしいお米ができるのは幸運なこと。この地域は土地や水など良い条件がそろっている」と互いに土地の恵みに感謝する。

二人は有機JASとして唯一金賞(6位以内)を受賞。東さんは「球磨勢がたくさん入賞した。球磨川流域のお米はおいしいと自信を持って全国に誇れるので、地域で一体となれば。これからも日々研究し、おいしいお米を作りたい」。那須さんは「自分がおいしいと思うものが第三者から評価されてうれしかった。食べてくれる人から『あなたの』『球磨』のお米がほしいと言われるような生産者であり、グループであり、地域でありたい」と話し、今後の生産に意気込む。